

石川ハイテク交流センターの令和4年度管理状況

様式

施設所管課	商工労働部産業政策課
施設管理者	公益財団法人石川県産業創出支援機構
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。 ・ 会議室利用件数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。 ・ 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>施設の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大会議場会議卓のPC利用者向け電源コンセント増設及び大型液晶時計の更新 ・ 移動式大型電波時計を購入し配置 <p>利用者の苦情</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見の把握・対応 ・ 利用者アンケートの実施（延63通） <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1階廊下タイルカーペット張替 ・ 貸出用液晶プロジェクターを超単焦点プロジェクターに更新 ・ 交流サロンのテレビを更新
② 広報活動	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入居企業連絡会の実施（1回9名参加） ・ ISP交流会の実施（1回32名参加） ・ いしかわ起業小町チャレンジショップ（6回開催） <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページを随時更新 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JAIST、能美市等と連携し、JAIST関係者及び能美市内外の企業・団体にPR

(2) 令和5年度における取組内容の見直し等

実施内容
<p>取り組み内容の見直し、改善については、利用者の苦情や不満をアンケートで確認するたびに、可能な限り対応することとしている。</p>

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29年度 (基準値)	R2年度	R3年度	R4年度	前年度比	基準値比	R5年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	2,147人	924人	523人	1,381人	264.1%	64.3%	1,850人
(2) 貸館稼働率 (%)							
宿泊施設稼働率	65.6%	31.9%	17.2%	44.5%	27.3%	-21.1%	45.0%
会議室稼働率	37.7%	14.2%	21.6%	42.9%	21.3%	5.2%	40.0%
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス (%)	97.0%	100.0%	99.5%	99.3%	- .20ポイント	2.30ポイント	95.0%
施設の維持管理 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	.0ポイント	.0ポイント	95.0%

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	<p>(宿泊施設) 入国規制緩和によりJ A I S T訪問の外国からの長期研修が増加した。(2名32泊, 10名19泊)</p> <p>(会議室) オンラインのみからハイブリッド形式の会議や大会議場利用の大規模研修が増えたため。</p>	<p>(宿泊施設) 規制緩和により利用者は回復傾向にあるが、会議利用までの回復は見られない。</p> <p>(会議室) コロナの状況が落ち着き、会議利用は回復傾向が見られた。</p>
貸館稼働率	<p>(宿泊施設) 上記のとおり、外国からの長期宿泊者があり大きく回復した。 (前年度比27.3ポイント)</p> <p>(会議室) 大会議場の定期利用者が増え、前年度比21.3ポイントとなった。</p>	同上

<利用者アンケート結果 (令和4年4月～令和5年3月実施 有効回答数63件) >

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス (%)	88.0	11.3	0.7	0.0
施設の維持管理 (%)	92.3	7.7	0.0	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃…大会議室、会議室、宿泊室、事務室、玄関、廊下、トイレ、ホール、レストラン、洗面所 ・ 日曜清掃…宿泊室等 ・ 定期清掃…弾性床（年3回）、カーペット床（年2回）窓ガラス（年2回）、池（年1回） ・ ビル管理法に基づく諸検査
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調設備（年2回） ・ 電気工作物（年1回） ・ 消防設備（年2回） ・ 昇降機（遠隔24時間）
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 樹木管理（剪定、除草剤散布、施肥、除草等、雪吊り等） 芝生管理（施肥、刈込、除草剤散布、目土散布、除草等） 草地管理（地被類施肥、株分け、除草等）
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日1名が常駐し、施設全体の警備、宿泊者の対応（平日17時半～翌8時半、土日祝日と年末年始は24時間体制）
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設建設後30年近く経過し、空調設備やトイレ等、施設・設備の故障が多くなっている。発生後直ちに専門業者に依頼、速やかな修繕に努めている。

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画書による避難、通報訓練を実施（R4.10、R5.3）し、緊急時の対応について確認
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき適切に処理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
宿泊室	1,225	0	
会議室	1,329	0	
テニスコート	0	0	
合計	2,554	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
会議室	9,495	0	
宿泊室	5,891	1,759	施設の設置目的である「産学官交流等の推進を通じ、高度な科学技術の振興を図る」ことに資する特定の者。
テニスコート	0	0	
合計	15,386	1,759	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	33,258	人件費	5,360
利用料収入	15,386	光熱水費	7,394
共益費	531	修繕費	4,841
その他	174	委託費	24,077
		その他	6,935
合 計 ①	49,349	合 計 ②	48,607
収支差額 ①-②	742		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和4年5月	大会議場最前列にコンセントが欲しい	要望個所も含めて全席にコンセントを設置した
令和4年10月	デスクライトを蛍光灯にさせていただけるとありがたい	貸出用2台を宿泊ガイドに案内済み
令和5年3月	机の左の引き出しこわれている	修理済み

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和4年5月 令和5年3月	誘導灯、火災報知器、防火扉作動不良	誘導灯バッテリー、感知器の交換、防火扉作動不良改善工事を行った
令和4年6月	貯水槽不備箇所修繕	受水槽定水位弁の交換を行った
令和4年12月	冷却水系統ポンプ取替工事 (CT-3、RB-3)	冷却ポンプから漏水があり、取替工事を行った

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利便性向上に努めるほか、利用者アンケートへの対応など、サービス向上に努めている。 ・ISP交流会等の企画・実施、HPの随時更新など、施設の利活用を促進している。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画通り適切に実施されている。 ・利用者サービスの満足度は高水準で推移しており、アンケートの意見に積極的に対応している。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施されている。 ・消防計画書による避難、通報訓練を実施し、防災意識を高めている。
総合評価	B	施設の設置目的に沿った管理運営に加え、ノウハウを活かした利用促進に努めている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--